

# ルワンダの教育現場から

教育は 平和と 発展の鍵

ルワンダの  
美味しい  
コーヒーを  
飲みながら



1994年、ルワンダで内戦が勃発—  
—その現実を生き抜いた一人の女性の物語。

2026年 6月 20日【土】

講師

マリールイズ氏

NPO法人

「ルワンダの教育を考える会」

時間 14:00~15:30 開場・受付 13:30~

対象 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料

定員 会場：90名 (要事前申込・締切6/16)

会場 会場：水戸市福祉ボランティア会館ミオス大研修室  
水戸市赤塚1丁目1



<申し込みはこちら>

主催・お問合せ： 茨城県ユニセフ協会 029-224-3020

## 講演会 スケジュール

13:30 受付開始・開場

14:00 マリールイズ氏講演会

15:00 マリーさんとコーヒーを  
飲みながら交流会

15:30 閉会



水戸市福祉ボランティア会館ミオス  
水戸市赤塚1丁目1番地  
JR赤塚駅北口徒歩1分

## 講師プロフィール マリールイズ氏



- ・NPO法人  
ルワンダの教育を考える会 理事長
- ・ウムチョムイーザ学園 理事長

1994年、100日間で100万人が犠牲となったルワンダ内戦を経験。3人の幼い子どもを抱え、生死を彷徨いながら難民キャンプへ逃れました。かつて研修で訪れた日本（福島）の友人たちの尽力により再来日し、現在は日本に帰化。

「永遠にルワンダを忘れない」との想いを込め「永遠溜（トワリ）」を姓としています。

「教育こそが平和への唯一の道」と確信しルワンダでの学校建設や就学支援に尽力。

さらに、在住先の福島で東日本大震災を経験し、震災ボランティアとしても活動されています。

「命の尊さ」と「学びの力」を語る彼女の言葉は、混迷する現代を生きる私たちに、真の強さと優しさを教えてくれます。

## 今後の予定

◎7月30日（木）

ユニセフの集い

ひたちなか市

ワークプラザ勝田

◎11月3日（祝・火）

玉本英子さん

が伝えるウクライナの今

